

Rotary International  
2009~2010



ロータリーの未来は  
あなたの手に

# 中村ロータリークラブ

## 週報(2009~2010)

会 長/佐 竹 義 典	創 立/昭 和 3 8 年 1 0 月 2 日
幹 事/荒 井 淨	例会日/水 曜 日 1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 3 0
会報委員長/黒 石 伸 二	例会場/新 ロ イ ヤ ル ホ テ ル 四 万 十 事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商会館2F
	TEL(0880)35-4551 FAX(0880)35-4553
	●ホームページ <a href="http://www.nakamura-rc.com/">http://www.nakamura-rc.com/</a>

週報 No.2157

第2288回 平成21年2月24日(晴れ)

本日のプログラム：新会員スピーチ 松田 基会員  
3月3日のプログラム：ゲストスピーチ 植田英久様  
3月10日のプログラム：

### 【会長挨拶】佐竹会長

・早いもので今期も残り4カ月となりました。ところで、バンクーバー冬季五輪がたけなわ。各国の美女、かわいい女性の熱戦を楽しんでいます。けさの朝日新聞に、長野五輪のスピードスケート金メダリスト・清水宏保さんが「悲しいお金の使い方」と題して、国やJOCのスポーツ行政を痛烈に批判したコラムが出ていました。

・清水さんは「日本はまだスポーツ後進国」と断言。「政府の事業仕分けでスポーツ予算の削減もやむなし」としながらも、仕分けの仕方に疑問を呈しています。特に、日本の五輪予算は、「本当に必要なところに使われず、選手に快適な環境を

提供できていない」と指摘。「選手でなく役員らに使われている」と、金の使い方を批判、今後も、「スポーツ文化を確立させるために、国もJOCも努力をしてほしい」と結んでいます。この通りだと思います。

### 【幹事報告】荒井幹事

- ・ガバナー事務所より
- ①地区補助金89,000円送金の報告
- ②「友」インターネット速報No417
- ③四万十ロータリークラブより 週報拝受
- ・土佐くろしお鉄道(株)より  
土佐・龍馬であい博開催記念「ジョン万次郎・くろしお社中と土佐清水周辺の旅」参加者募集の案内



## ● 本日のプログラム

### 新入会員スピーチ 松田基会員（幡多信用金庫理事長）



#### 「中小企業金融円滑化法について」

皆さん、こんにちは。本日は、昨年12月4日にスタートした「金融円滑化法」、正式には、「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」という長い名前の法案について、亀井金融担当大臣が提唱した「モラトリアム法案」を中心に話させていただきます。

当初、モラトリアムという言葉の意味が分からず調べてみると①支払い猶予②金銭債務の支払いを一定期間猶予させること③戦争・天災・恐慌など非常事態に際して信用制度の崩壊を防ぎ経済的混乱を避ける目的で行う——とありました。

田辺聖子さんのエッセイに、「昭和2年の世界金融恐慌時に、田中義一内閣がモラトリアムを実施し、銀行の取り付け騒ぎが沈静化した」とありましたが、現在の経済情勢がこの非常事態に匹敵するかどうか疑問に思ったことでした。それで、このテーマでスピーチすることにし

ました。昨日から、幡多信用金庫は金融円滑化法に基づいた金融検査を受けることになり、自らの勉強も含めていい機会を与えてくださったと感謝しています。

金融円滑化法に入る前に、なぜ、貸し出し条件緩和債権、言い換えると、貸出条件の変更の必要性が高まってきたかについて触れておきます。長引く不況で中小企業は、収益の悪化に苦しんでいます。先行きの見えない中、経営改善などの企業努力は限界に達し、打つ手のない状況にあることが問題です。そんな中、中小企業者や住宅ローン利用者の窮状を救うため、地域金融機関が主体になり、円滑化を進めやすくするために、この法案が制定、施行されることになったのです。

それが、なぜ、今まで金融機関が円滑化に消極的にならざるを得なかったかということ、融資先の財務内容が悪化してくると、「不良債権比率」や「自己資本比率」に影響が出てきます。これらは金融機関の健全性や安全性の重要な指標で、特に「自己資本比率」は監督官庁から規制を受けています。一定の基準を下回れば、経営改善へ是正措置が発動されたり、場合によっては、業務停止命令を受けることもあります。だから、不良債権比率の改善と自己資本比率の充実は、最も重要な課題なのです。

不良債権比率とは、融資先への貸出金



を中心にした総与信に対する不良債権の割合で、この中に、融資先に有利になるような条件変更をした貸出金、すなわち、条件緩和債権が含まれているのです。ですから、金融機関は、将来、貸し出しの条件変更が起こりそうな融資案件とか貸し出し条件の変更の申し出に対して、消極的にならざるを得ないのです。

金融機関にとっては、自己資本比率に影響されやすい。一般企業と違い、総資産に対する自己資本の割合でなく、分母は「リスク資産」といって、危険にさらされる資産となります。だから、自己資本比率を上げるための方法として、リスク資産を圧縮することがあります。つまり、リスク資産である貸出金を減らすことで自己資本比率を上げる行動に出ようとするわけで、その結果として「貸し渋り」や「貸しはがし」を助長することになり、経済への悪影響を懸念する一因になっているわけです。

こうした背景から、貸し出し条件の変更に応じて貸し出し条件の緩和債権に含めなくてもよい、というルールを作り、金融機関の財務内容に影響を及ぼさない方法として、円滑化法が23年3月までの時限措置としてできたのです。

円滑化法は、①金融機関の努力義務②金融機関自らの取り組み③行政上の対応④さらなる支援措置——の4本柱から構

成されています。例えば、中小企業や住宅ローンの利用者から借入金の負担軽減の申し込みがあった場合、できる限り、価値付け条件の変更に努めるものと規定されています。中小企業は、資金繰りの不安から解放され、本業に専念でき、雇用の維持を図れるというメリットができます。

金融機関にとって、今回の法案によって金融円滑化が半ば強引に実行せざるを得ない状況になったといえます。亀井大臣が提唱した「返済猶予法案」とか「モラトリアム法案」といわれた時と比べれば、現実的なものになってきたと思われるます。

最後に、問題点として①金融機関は他の機関と連携して貸し出し条件を変更するように促すため、借入先の経営状況が借り手に共有され、新規の融資が受けにくくなるのではといった懸念②貸し付け条件の変更経歴を理由として新規融資が断られるのではという点③債権見込みが困難な企業が返済猶予を求めることになれば、結果的に税金を使って返済見込みの少ない企業を延命させることになりはしないか——など、幾つかが考えられます。

[次ページに続く]



個人的には、国が法令によって民間の金銭貸借契約に介入することが、民法の契約自由の原則に、一定の制限を加えることになり、問題だと思います。本来は、自主的に運用すべき貸し出し条件の変更に関して当局が指導することで金融機関の負担は大きくなるのではと懸念しているところです。

地域経済が非常に厳しい環境にある中、地域に根ざした「はたしん」の出番だと思っておりますので、皆さんの相談相手の一つに加えていただけるようお願いいたします。

#### 【委員会・会員発言】

・岡山・ゴルフ愛好会世話役

3月のゴルフコンペは7日(第1日曜日)に四万十CCで開催。午前9時50分集合。10時18分スタートです。当初、第2日曜を予定していましたが、地区大会と重なりましたので変更しました。間違えないようにお願いします。

#### 【ニコニコ箱】

岡崎甲(OB)：寒い毎日ですが、皆さんお元気ですか？いつもクラブのゴルフコンペにご案内をいただきありがとうございます。今日は感謝の気持ちを込めてちよっぴり「ニコニコ」へ。=実は多額にいただきました(SAA)

池田(道)会員：映画「ゆずり葉」のチケットを購入していただきありがとうございました。まだまだ、チケットが残っております。ご協力をお願いします。

松田基会員：(「ロータリーの友」で)日銀の衛藤高知支店長のお名前を発見しました。お札の勉強になりました。

新田元彦会員：ロータリーバッジを(付けてくるのを)忘れました。

大杉(幹)会員：前々回、中村こども劇場の広報、案内をさせていただき、たくさんの方々に協力をしていただきました。本当にありがとうございました。(大杉由紀)

大杉(幸)会員：中村こども劇場への協力に感謝して…。

#### 【出席報告】

- ・会員総数/46名
- ・本日の出席/33名 73.33%
- ・先週の訂正 MU3 71.11%→86.67%



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

私たち一人ひとは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているとなることが出来ます。

2009-10年度国際ロータリー会長 ジョン・ケニー